当院に入院されたことのある患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在看護部では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた情報を利用させていただきます。ご自身の情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

「救命救急センター併設の精神科身体合併症病棟における統合失調症急性期状態により自殺企図に至った重症外傷患者の看護」

●研究の目的

当院精神科身体合併症病棟において、自殺企図による重症外傷を負い入院した、統合失調症の急性期状態にある患者に対して実践された、看護の内容と意味を明らかにすることを目的としています。

●対象となる事例の患者さん

2024 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に MPU 病棟に自殺企図による重症外傷を負い入院した、統合失調症急性期状態にあった事例の患者さん

●研究予定期間：2026 年 9 月 28 日※から 2027 年 3 月 31 日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します。

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院　病院長 貝原聡

●使用させていただく情報

本研究の研究対象である看護師が、看護実践場面を振り返る際に必要な患者さんの、年齢、性別、家族構成、生活歴、治療歴、経過、患者さんとの会話や反応といった情報を診療録から本研究の目的のために確認させていただく場合があります。

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

情報を利用する看護師は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）は秘匿した上で研究に協力しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。また、看護師の振り返りによって得られた内容は匿名化された研究データとして、研究責任者および共同研究者を含む研究組織において分析に用いられます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり患者さんのプライバシーは守られます。なお、この研究は、国の定めた指針に従い、神戸市看護大学研究倫理委員会および当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関（情報管理責任者）および問い合わせ先

研究代表者　神戸市看護大学　船越明子
神戸市立医療センター中央市民病院　看護部　中村祐美子
住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1－1
電話： 078－302－4321